

令和3年5月26日

各 位

会 社 名 株式会社軽自動車館
(コード番号 7680 TOKYO PRO Market)
代 表 者 代表取締役 阿部 章一
問 合 せ 先 取締役管理部長 三上 裕史
T E L 011-200-0312
U R L <http://www.keijidousyakan.com/>

業績予想の修正に関するお知らせ

令和2年6月12日に開示した「令和2年4月期決算短信[日本基準] (非連結)」において、未定としておりました令和3年4月期(令和2年5月1日～令和3年4月30日)の業績予想について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 令和3年4月期 通期業績予想 (令和2年5月1日～令和3年4月30日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	未定	未定	未定	未定	未定
今回修正予想(B)	2,892	27	37	25	501円49銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (令和2年4月期)	2,550	18	2	0	2円46銭

2. 修正の理由

令和3年4月期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による業績への影響を合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報や予測等に基づき業績予想を算定しましたのでお知らせいたします。

令和3年4月期におきましては、二度にわたり緊急事態宣言が発出され、経済活動が抑制されるなど、厳しい状況のもとで推移いたしました。

当社におきましても、当感染症が拡大したことにより販売が不振を極めた期間がありま

したが、通期では既存店ベースでほぼ前年並みの販売台数を確保することができました。

収益面では、付属品販売強化など収益力向上のための施策を実施いたしました。

費用面では、給与水準のアップ等により人件費が増加したほか、新規出店により賃借料が増加した一方で、テレビCMを抑制したことにより広告宣伝費は減少しました。

また、営業外収益には新型コロナウイルス感染症の影響に伴い国から支給された家賃支援給付金等を計上しております。

これらの結果、令和3年4月期の業績につきましては、売上高は2,892百万円（前期比13.4%増）、営業利益は27百万円（同44.6%増）、経常利益は37百万円（同34百万円増）、当期純利益は25百万円（同25百万円増）となる見込みであります。

以 上